



もも組だより

平成29年8月18日 ときわ保育園

8月号

担当
片岡

保育園のあさがおがきれいに咲きました。

「あさがお咲いたよ」と知らせると興味を示し、駆け寄ってくる子ども達。「あさかの、あさかの」と嬉しそうに眺めています。

「又、明日咲くといいね」の声掛けに「いいね」と楽しみにしている様子です。種になるまで一緒に観察していきたいと思っています。

又、先日行なわれた夏祭りで見えた、おみこし担ぎが楽しかったようで終わった後も、しばらく「わっしょいピッピッ」と口ずさみ、お人形を抱えて歩く遊びが流行りました。また来年どんな様子を見せてくれるか楽しみです。

さて、プール遊びでは水が掛かると泣いていた子も最近では嬉しそうに水をすくって遊べるようになりました。

お友だちに、すくった水を頭に掛けられても「OOちゃん、ここじゃないよ」(バケツに入れて)と笑いながら伝える姿に私達、大人の方が大切なことを教えてもらっております。

みんなで水の感触を楽しみ残りわずか、夏ならではの遊びを思いきり出来るよう、配慮していきたいと思っています。

そして、生活面では「自分で」という気持ちを大切に、ズボンやオムツの着脱を頑張っています。汗で上手く履けず「うーん」と言いながら訴える姿も見られますが、少し手伝うと自分で行なうことが出来、得意気な表情を見せています。

今後子ども達の意欲を大切にしながら成長を見守り働き掛けていきたいと思っています。